

見崎中ブロック小中一貫教育事業が始まります！

【小中一貫教育とは】

小学校及び中学校が、同じ教育目標のもと、めざす児童生徒像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、協働した組織のもと行う系統的な教育

見崎中ブロック（見崎中学校・忠見小学校・川崎小学校）は、令和3，4年度八女市教育委員会研究指定・委嘱事業である「小中一貫教育」に今後取り組んでいきます。具体的には、「義務教育9年間の連続した学び」を核として、右図のように連携をとり、児童生徒の交流、教職員の連携、9年間を見通した教育課程の編成等を行っていきます。

今後、見崎中学校・忠見小学校・川崎小学校の三校が連携していく場面が増えていきます。そのときの様子は学校便り等で随時お知らせします。

【見崎中ブロック三校】



対面式・部活動紹介がありました！

4月12日（月）に対面式・部紹介がありました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症流行の影響で、実施できなかった行事です。

生徒会執行部による学校の一日常を元にした劇や、各部2，3年生による部活動紹介は、新入生にとって中学校生活を知るとてもよい機会となりました。部活動には、下の表にあるように、たくさんの新入部員が入部しました。

令和3年度部活動部員数（人）※陸上・駅伝除く

部活動	1年	2年	3年	合計
野 球 部		0	4	4
サッカー部	9	7	4	20
卓 球 部	10	5	8	23
女子バレーボール部	4	3	1	8
女子バスケットボール部	11	6	1	18
プラスバンド部	5	14	5	24



G I G Aスクール構想推進中！

G I G Aスクール構想のG I G Aとは、Global and Innovation Gateway for All の略です。Society 5.0時代を生きる子どもたちにとって、教育におけるICT（Information and Communication Technology）を基盤とした先端技術を活用する力が、ますます必要となっています。また、変化の激しい時代を生き抜くには従来の一斉教育だけではなく、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、個別最適化された教育の実現が重要であり、ICT教育で次世代の人材を育てる必要があります。これらを実現させる構想が、G I G Aスクール構想です。

見崎中学校では、現在、朝の見崎中タイム（10分間）にタブレットを活用したドリル学習に取り組んでいます。子どもたちは、それぞれのペースで国語・数学・理科・社会・英語の基礎問題や応用問題に取り組んでいます。今後は、各教科の授業でもタブレットを活用する場面が増えていきます。



陸上部、頑張ってます！

6月3日（木）に、中体連八女地区陸上大会が久留米陸上競技場で開催されます。これに向けて、毎朝約40名の生徒が練習に取り組んでいます。

陸上部は常設部ではないのですが、日頃より、毎朝自主的に練習している生徒も数多くいます。昨年度は、夏の大会で1名、新人大会では10名の生徒が入賞しています。今年度もさまざまな種目で、活躍が大いに期待されます。

【砲丸投げの練習風景】



【新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組について】

国の緊急事態宣言等を受け、現在、見崎中学校では今までの取組に加え、以下の予防対策を行っています。

- 授業においては、生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワークや近距離で一斉に大きな声で話す活動は、当面実施しない。
- 部活動においては、なるべく個人での活動とし、少人数で実施する場合は十分な距離を空けて活動する。

生徒達には、しばらく我慢をさせていただきますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。